

関係各位

山形県立東桜学館高等学校
校長 生島 信行**令和6年度山形県立東桜学館高等学校SSH事業
「START2024 (国際英語プレゼンテーション大会)」の開催について (御案内)**

春暖の候、貴職におかれましては御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃本校の教育活動につきましては、御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校は平成29年度から、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール(S SH)の指定を受け、国際社会で活躍できる科学技術人材の育成を目指し、様々な取組を展開してまいりました。その中で、国際性を育む教育活動は重点の1つとして位置づけており、探究・研究活動を英語で発表し交流する場として、他校の生徒も招いての表記発表会を実施しております。お陰様で昨年度はオンラインでの参加も含め、海外(タイ・マレーシア・台湾)から4校、国内からは県外10校、県内4校(本校を除く)の御参加を賜ることができました。

令和6年度については、下記のように開催を予定しております。つきましては、生徒の活動の様子や発表内容を、御覧いただきたく、御案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和6年7月19日(金) 13:00 から 16:45 まで
- 2 場 所 山形県立東桜学館中学校・高等学校 大講義室及び多目的教室
(山形県東根市中央南一丁目7-1)
- 3 目 的
探究・研究活動の内容の発表を通じて、様々な生徒同士の英語による交流を促進する。英語力・コミュニケーション能力を伸ばし、多くの人に理解されること、理解することの大切さを実感させ、グローバルな視点を育てる。
*STARTはST(udy) A(ssembly) (of) R(earch) (at) T(ouohgakkan)の略。
- 4 内 容
複数の高校から高校生が集い、海外とオンラインで結び、高校在学中に取り組んだ個人やグループの探究・研究活動の内容を英語で発表し、質疑・応答を行います。
- 5 概 要
(1) 文系・理系の2つの部門を設定します。1校からは文系・理系それぞれ1チーム(各チームの構成人数は1~4人程度)までの参加を想定しています。本校からは、3年次生が文系・理系2チームずつの参加を予定しています。
(2) 山形県内は対面ですが、県外と国外からの参加はZoomと対面のいずれかを選択可能とします。ただし、参加者が予定数を超えた場合、国内は対面を優先させて頂き、お断りせねばならないことがあることもご了承ください。
(3) 1チームの発表はPowerPointなどのプレゼンテーションソフト(画面共有)を用いた

口頭発表 10 分と質疑応答 10 分の 20 分とします。予定では各部門 6 チーム程度を想定していますが、発表数が増えた場合、発表時間の短縮も検討します。質疑応答は、質問の最初の 5 分間は直前に発表したチーム（最後のチームは最初の発表チーム）が行い、後半は審査員から質問を受け付けます。

(4) 優秀なチーム（それぞれ会場ごとに 2 位まで）の表彰を行います。

審査員は、文系・理系部門それぞれ 2 名の大学教員に依頼します。

(5) 審査基準

発表の内容 (研究の動機・方法・考察)	発表の伝達力 (英語と表現力)	回答 (適切な返答)	質問 (質問の質)	合計
50	30	10	10	100

(6) オンラインでの視聴、来校しての見学も受け付けておりますので、下記担当までご相談ください。

6 参観申込 7月5日(金)まで別紙FAXまたは電子メールにて御連絡ください。

オンラインでの参観の希望の場合、Zoom IDと Pass、タイムスケジュール等は後日ご連絡いたします。

〈担当〉山形県立東桜学館高等学校
研究課 山科 美樹
〒999-3730 東根市中央南一丁目 7-1
TEL:0237-53-1540/FAX:0237-53-1552
E-mail : syamashinamik@pref-yamagata.ed.jp